

# 防火水槽新設工事について

平成20年2月20日  
東京電力株式会社  
柏崎刈羽原子力発電所

## 1. 工事の概要

防火水槽新設工事は、このたびの中越沖地震の教訓から、今後、災害に強い発電所を目指していく一環として、万が一、屋外消火栓配管に破断があった場合でも消火活動ができるように消防用水を確保するためのものです。

防火水槽は主に化学消防車への給水や屋内消火栓、泡消火設備のバックアップ用水として使用します。

発電所敷地内において、化学消防車から消火対象物(屋外トランスや軽油タンクなど)までの距離やホースの取り回し等を考慮し、17基の防火水槽を設置することとしました。

## 2. 建設スケジュール

平成20年2月19日より順次、据付作業を開始し、平成20年3月末までに完了予定。

## 3. 防火水槽の仕様、工事方法

防火水槽の仕様は以下の通り

100トン(水槽のサイズ:直径約3m、全長約14m)  
・・・9基

40トン(水槽のサイズ:直径約3m、全長約7m)  
・・・8基

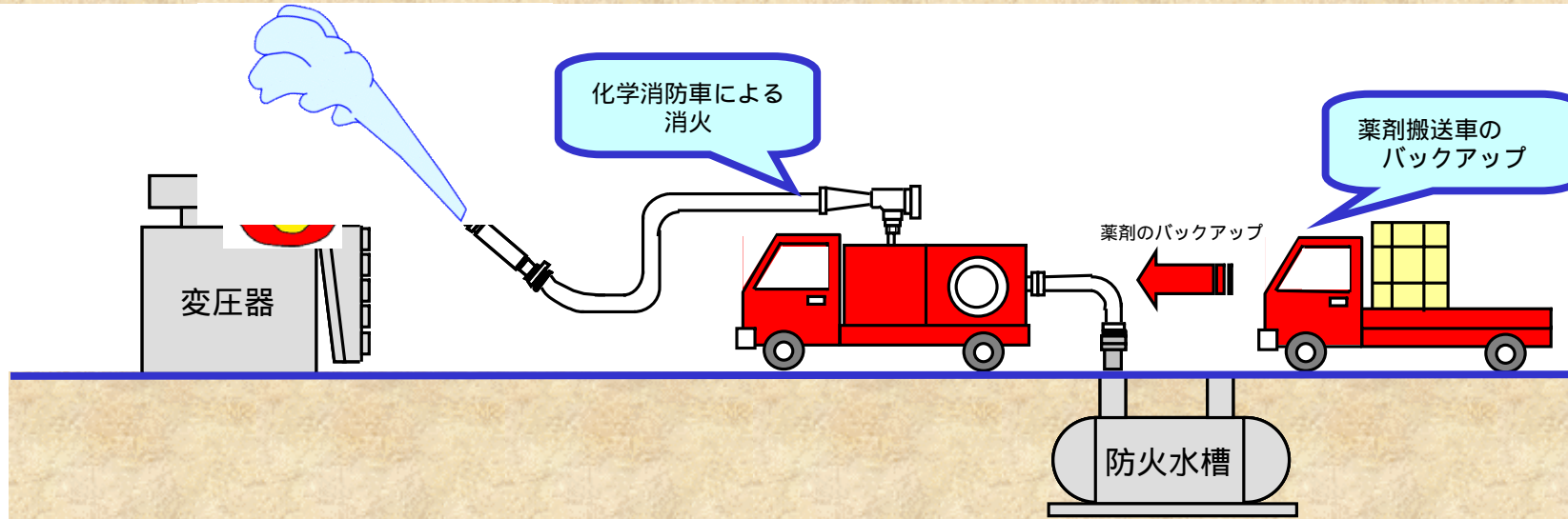
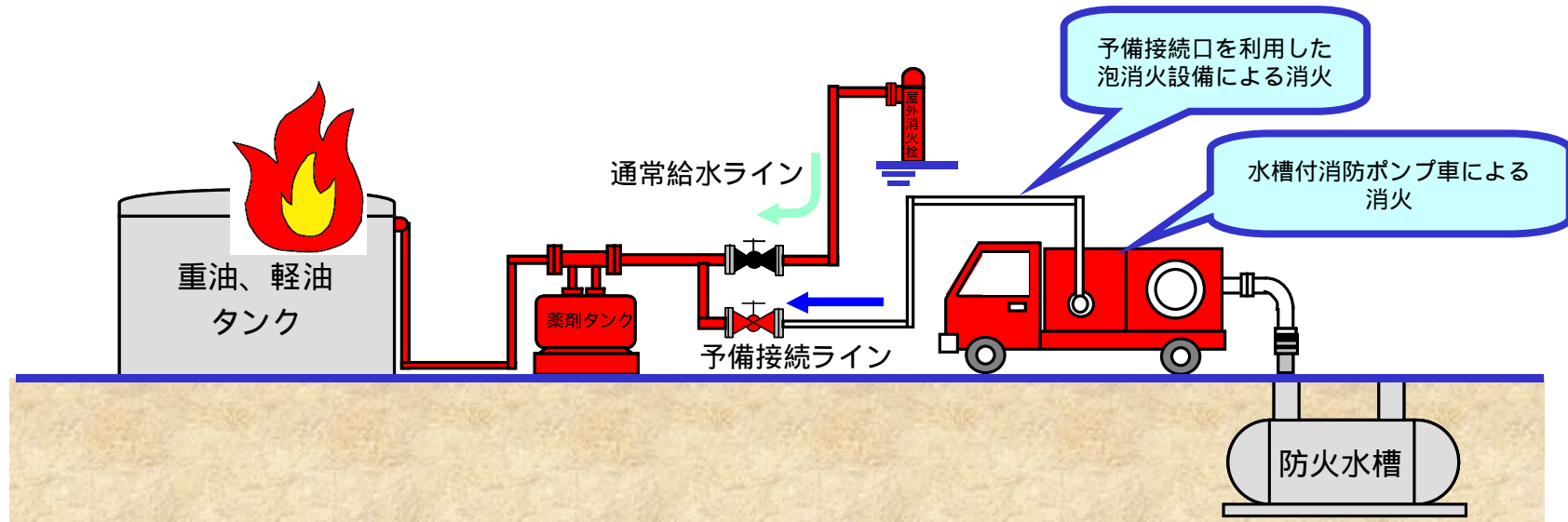
水槽は円筒形の横型で鋼製FRP加工されている耐震構造認定品。

工事は、水槽を工場で作製し、ユニットを現場のコンクリート基礎へ据え付けます。なお、水槽は土中埋設です。

# 防火水槽新設工事について



# 防火水槽新設工事について



防火水槽使用イメージ図

## 防火水槽新設工事

### 1. 掘削状況

- ・埋設場所をパワーショベルで掘削



### 2. 基礎型枠・鉄筋状況

- ・基礎コンクリートの型枠と鉄筋を設置



### 3. 基礎コンクリート状況

- ・コンクリートで基礎をフラットに施工



### 6. 防火水槽設置状況

- ・転がり防止バンドを取り付け防火水槽を基礎に設置



### 5. 防火水槽吊り込み状況

- ・指定のワイヤーを使用して100トントラックで吊り込み



### 4. 防火水槽搬入状況

- ・大型トレーラーで防火水槽を搬入

